

平成17年1月1日～平成24年6月15日までに

当院小児科で回盲部・腸管膜リンパ節炎、川崎病で受診された患者さんへ

当附属病院では、川崎医科大学倫理委員会の承認を得て、倫理委員会承認日から半年間の期間に、回盲部・腸管膜リンパ節炎、川崎病におけるエルシニア菌の関与について後方視的研究を行います。

研究テーマは、「LAMP (Loop mediated Isothermal Amplification) 法を用いた *Yersinia pseudotuberculosis* 感染症の臨床的検討」です。本研究は、後方視的検討によってエルシニア菌と回盲部・腸管膜リンパ節炎、川崎病について検討し、より良い診断法を見出す研究です。対象とさせていただきますのは、本学附属病院で平成17年1月1日～平成24年6月15日までに受診された患者さんです。倫理委員会承認日から半年間にカルテ等を用いた調査（血清学的診断を含む）を行ったのち、患児の保護者より口頭同意を得て保存したDNA（糞便から抽出）からエルシニア菌DNAの検出を実施し、その結果を集計し検討を行う予定です。今回の研究においては、どなたのデータであるのかがわからないように管理し、細心の注意を払って研究を行います。また、研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねないことを利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態は起こりません。研究成果は学会や論文として発表する予定ですが、患者さんの個人情報の公表や、外部に漏れることは決してございません。個人が判別できない状況で研究を行いますので、研究結果を、患者本人やご家族に個別にお知らせすることはございません。上記の研究において、ご自身の診療情報が利用されることについて、ご同意いただけない場合には、お手数ではございますが、下記までご一報くださいますようお願い致します。そのほか、ご不明の点がございましたらお知らせください。

問い合わせ先：小児科学 河合泰宏

電子メール [ykawai@med.kawasaki-m.ac.jp](mailto:ykawai@med.kawasaki-m.ac.jp)

電話 086-462-1111 ファックス 086-464-1038